

を揃えて参加していますよ。

今年で私は60周年ですが、健保組合も50周年を迎えます。私自身、入社時から人事として健保組合にかかわり続け、今は組合会議員として運営に参加させていただいています。健保組合が実施する健診などを活用した病気の早期対応をはじめ、社員食堂のヘルシーメニューの提供、ラジオ体操（自由参加）など、会社ぐるみで医療費削減に協力していただろうと思っています。



柴田 裕利也 さん

(株)マルコム
平成5年10月1日生まれ

苦勞をかけてきた母に 感謝の気持ちを込めて…

本を読むのが好きです。元々本は好きではなかったのですが、高校生の頃、母に薦められた東野圭吾さんの『容疑者Xの献身』がすごく面白くて、それ以来本好きになりました。今は『物語』シリーズの西尾維新さんなども読みあさっています。母も姉も本好きで我が家にはたくさん本があります。気になる本を本屋で見つけても家族に聞くと「あるよ」と言われることがよくあります。このまま一生本好きだと思っています。

あとは音楽。家では常に音楽をかけている状態です。

中学の時に吹奏楽部でトロンボーンをやっていた影響か、楽器が奏でる「音」を聴くのが好きです。私の癒しの時間です。中学卒業以来、演奏をしていないので、いつか楽器を買って市民楽団などにも参加して続けていきたいですね。

今年、個人面では、何か新しいことを始めたいと思っています。仕事面では、冷静な対応力を身につけ、信頼される存在になりたいですね。それと、社会人になってもうすぐ2年になりますので、今まで苦勞をかけてきた母に旅行をプレゼントしたいです。私のお金で家族全員連れていけるといいですね。お母さん、ありがとう。

新年号特別企画



年生まれの

年男年女
インタビュー

『すこやか』新年号恒例の年男年女インタビュー。今年は何年生まれの4名の方に「わたしの続けていること」についてお話しただきました。

ゴルフが趣味です。練習は週一回、コースへは月一回程度行っています。手が、一昨年7月手首の手術をして、手術の2か月前から昨年の5月までクラブが握れない状態でした。その間、週末にジョギングをやっていたのですが、最初は1キロ走っただけで息が切れていたのが、1年続けていると10キロくらいは走れるようになりました、爽快感・達成感も得られるようになりました。ゴルフも再開し、ゴルフの練習、子どもとの時間もあつてなかなか走れなくなりましたが、これを機に走るほうも再開したくなりました。ゴルフは一生。70歳になっても仲間とラウンドしていると思います。

家では、子どもがまだ2歳なので、帰るのが毎日楽しいです。職場のみんなと飲みに行く機会が減ったのは少し寂しいですが…。2020年の東京オリンピックを家族で見に行きたいと、思っています。

そのためには「健康」ですね。健康でないと、おいしいものも食べられないし、お酒も飲めない、ゴルフもできない。子どもともいつまでも元気に遊びたいですね。毎年、健診は受けていて、血圧は少し心配です。病気ではありませんでしたが、手術をしたことで、特に実感しました。これからは「健康第一」です。